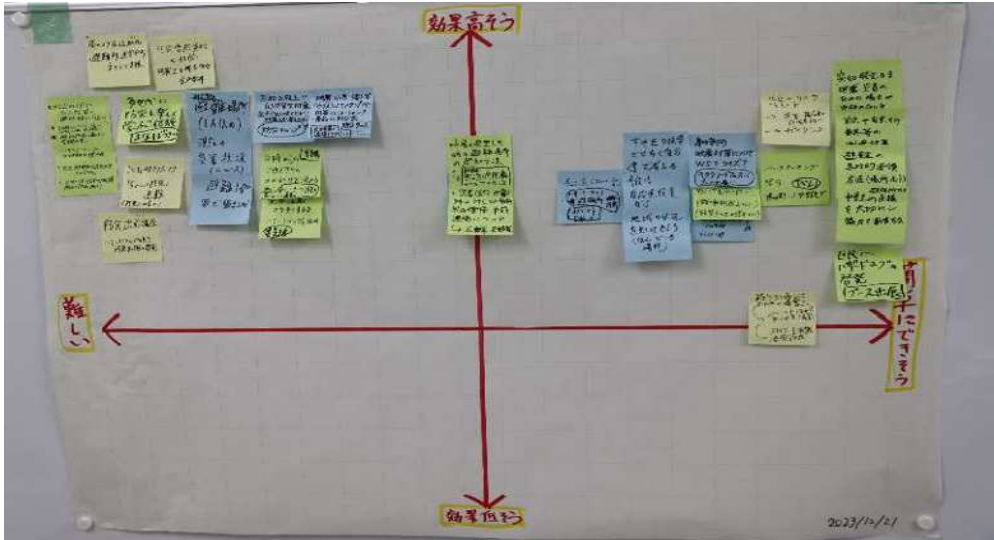
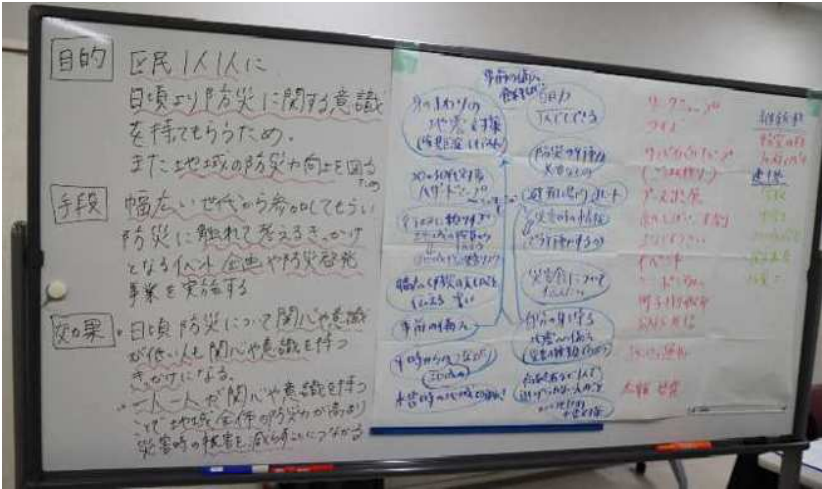


## 第9回 地域づくり部会 会議概要

日時	令和5年12月21日(木) 午後2時半～午後4時
会場	豊栄地区公民館 視聴覚室
出席委員	菊地委員、前田委員、恩田委員、佐久間委員、清水委員、小熊委員、川島委員 横山委員、佐藤委員、阿部委員
欠席委員	
事務局関係課	中川補佐、菊地係長、藤井主査、神田副主査、伊藤主査、伊藤副主査(地域総務課)、 阿部建設課長、本田北出張所長、ファシリテーター ふるさと未来創造堂
会議要旨	<p>【事業概要を決めるワークショップを実施】</p> <p>①防災に関して各委員が伝えたい「大切なこと」・伝えるための「方法」を付箋に書き出し、「難易度・効果の高さ」を軸にした4象限マトリクスに張り付け、分類することで、各委員のアイデア像を「見える化」する作業を実施。</p>  <p>②各委員の意見を聞き、感じたことについて、2グループに分けて話し合いを実施。</p>  <p>③今回のワークショップで話し合った「大切なこと」、「方法」を実現するためのアイデアシート(別紙参照)を作成し、後日、事務局に提出する。 アイデアシートをもとに、1月の部会で事業内容について話し合いを実施。</p>

## 地域づくり部会 令和6年度特色ある区づくり事業のアイデアシート

氏名 \_\_\_\_\_

### ●部会として令和6年度事業で区民に伝える大切なこと

--

### ●部会として大切なことを伝えるための企画・準備を考えてください。

#### 1. いつ・どこで・誰と・メインターゲットは誰にして・何をどのような方法で伝えますか？

※「メインターゲットは誰」は対象を絞った方がより効果的な場合に記載。「誰と」も同様

※地域づくり部会の皆さんが主体的に取り組める内容の事業にしましょう。

いつ（いつまでに）？	
どこで（会場・行事・媒体等）？	
誰と（個人・団体・企業・学校等）？	
メインターゲットは誰？	
どのようなことを、どのような方法で伝える？	

#### 2. アイディアを実現するために、必要な準備をできるだけ具体的に洗い出してみましょう。

--

本日の部会後にご提出いただくか、令和5年12月27日（水）までに事務局にご提出ください。

## 第 1 0 回 地域づくり部会 会議概要

日 時	令和6年1月25日(木) 午後1時半～午後3時
会 場	北区役所 302会議室
出席委員	菊地委員、前田委員、恩田委員、佐久間委員、清水委員、小熊委員、川島委員 横山委員、佐藤委員、阿部委員
欠席委員	
事務局 関係課	菊地係長、藤井主査、神田副主査、伊藤主査、伊藤副主査 ファシリテーター ふるさと未来創造堂 中野さん

- ①各委員のアイデアシートの全体像について、ファシリテーターより、総括として説明をしていただいた（概要については別紙のとおり）。
- ②多岐に渡るアイデア（伝えたいこと・その方法）の提出があったので、事務局より、「伝えたいこと」を一つに絞るのではなく、一人一人の伝えたいことを区民全員に届けられるように、「誰もが扱いやすい防災コンテンツの作成」を提案。
- ③防災コンテンツの見本(かるた、トランプ、間違い探し、チェックリストなど)に実際触れて、作成コンテンツについて全員で意見を出し合った。
- 1月の部会では意見集約まで至らなかったため、2月に改めて事業を決定する。

会議要旨

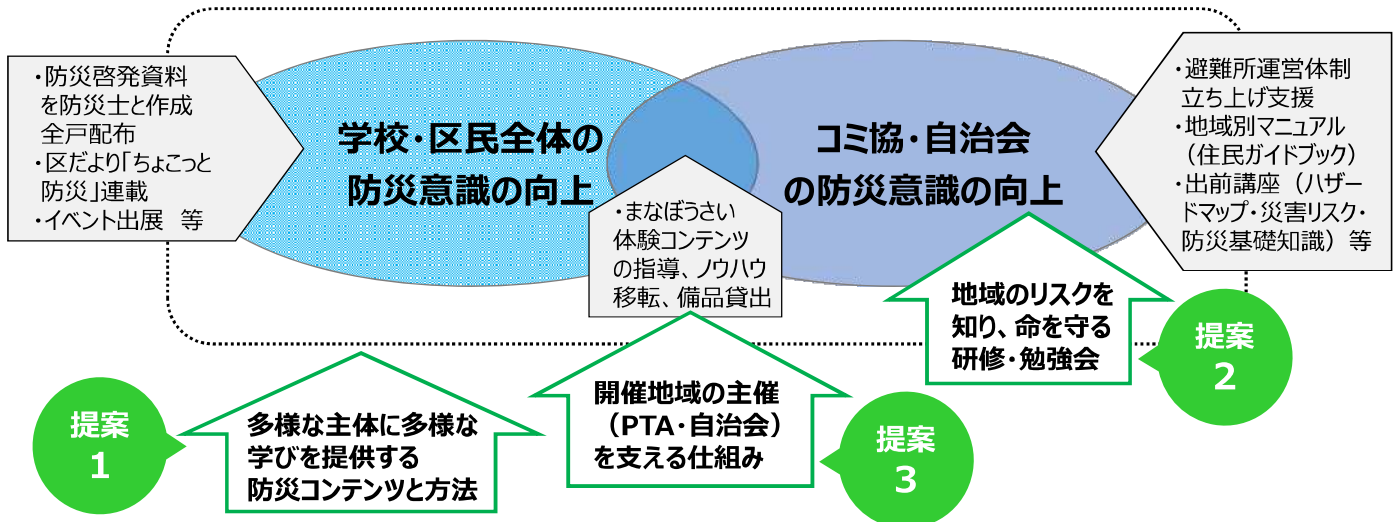




## 「めざせ防災力向上Ⅱ」 委員からの提案の全体像

災害時、皆の命が守られるように、地域性に合わせた災害に対する備えが必要

- 将来的に区の「防災の日」や「防災月間」などを制定し、各コミュニティ（学校含む）が主体となって、みんなで地域特性と備えを学び、防災・減災を実践する北区を目指して



### 【提案 1】

#### 多様な主体に多様な学びを提供する防災コンテンツと方法

- ・紙芝居、寸劇、動画（YouTubeなど）、防災メイト、ソトdeメシ、もしもBOX、福島潟で防災キャンプ、標語、災害の歴史コーナー（佐藤）
- ・ゲーム感覚で伝える、住まいの耐震化・寝室の確認・家具の転倒防止（佐久間）
- ・一人ひとりの避難場所を確認する。ビデオや動画（横山）
- ・自宅にいる時等の災害時の行動を動画化（地震・水害・火災）して配布や講演資料に（川島）
- ・減災自宅チェックシートを作り、自分の地域・家を学ぶ。絵の備蓄品を紙のリュックに入れるゲーム、防災食の試食（小熊）

## 【提案2】

### 地域のリスクを知り、命を守る研修・勉強会

- ハザードマップの見方・確認、「自助」「共助」の具体例、実災害の映像・写真の見聞、避難所運営の好事例、まなぼうさいの映像から学ぶ、家具固定、防災備蓄（ダンボールベッド・トイレ・間仕切りなど）の組み立て（清水）
- 各自治会が自分の地域に即した防災対策を考えられるように、自治協で基本的な防災マニュアル（地震、津波、水害）を作成（菊地）
- 北区の地域特性を説明する過去の水害写真等の映像化。地震発生前の準備対応と発生後の避難対応について説明会を実施（横山）
- 区の洪水・津波対策の現状と課題について、市または県・国による説明会を実施。事前質問のとりまとめ及びQ&A集の作成・配布（川島）

## 【提案3】

### 開催地域の主催（PTA・自治会）を支える仕組み

- 中学生・防災士・自治協・コミュニティから支援を受けながら、みんなで防災のイベントを実施できるよう、案内方法や協力依頼の体制整備（阿部）
- まなぼうさいの内容を検討して楽しく学べる機会を作る。民生委員などと協力して一人暮らしや、高齢者世帯へのチェックも行う。（小熊）

## 第 9 回 福祉教育部会 会議概要

日時	令和 5 年 12 月 21 日 (木) 午後 3 時～午後 3 時 50 分
会場	北区役所 301 会議室
出席 委員	清水部会長、遠藤副部会長、有田(一)委員、 佐藤(茂)委員、三浦委員、佐藤(哲)委員 竹島委員、日下委員
欠席 委員	佐藤(康)委員、此村委員、
事務局	高山健康福祉課長、尾崎豊栄地区公民館主査、上村教育支援センター長、近藤地域総務課長補佐、深沢 (地域総務課)
会議 要旨	<p>(1)新潟医療福祉大学との連携講座企画案について          事前に大学からの提案を配付し意見を求めた。まとまらなかったため、再度議論し、「あなたのための健康講座」に決定した。          時間が少ないため、日程や詳細な内容は、事務局と大学で詰めることとした。          当日、参加できる委員は運営を手伝う。</p> <p>(2) 自治協議会委員提案事業アンケート結果について          配布資料のとおり</p> <p>(3) 自治協議会委員提案事業 区役所だよりボランティア特集について          1 月 21 日号北区役所だより 1 面に掲載予定。事務局で案作成。          主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 募集するボランティアに除雪ボランティアを加える。</li> <li>・ ボランティアの 4 原則中、無償のなかに「有償」のことも加える。</li> <li>・ 新潟医療福祉大学レクア. コム部の紹介を加える。</li> </ul>

## 第9回 自然文化部会 会議概要

日 時	令和5年12月21日（木曜） 午後3時00分～午後4時00分
会 場	ビュー福島潟
出席委員	伊藤委員、飛鳥井委員、諏訪委員、坪木委員、小林委員
欠席委員	小日向委員、野口委員、寺山委員、有田委員、石山委員
事務局 関係課	地域総務課（佐藤）
会 議 要 旨	<p>○ビュー福島潟視察</p> <p>レンジャーの赤井さんから映像展示室を解説付きで案内していただいた。初めにライブ映像で、オオヒシクイの様子を観察し、福島潟でのオオヒシクイの過ごし方や生態、毎週金曜日には、ビュー福島潟職員により目視で飛来数を数えていることなど詳しく説明を受けた。</p> <p>そのあと4階から5階の展示スペースでは、福島潟の植物や野鳥、福島潟の昔の様子と現在に至るまでの歴史など、これまで聞いたことのない話を聞くことができた。</p> <p>最後に、360度見渡せる屋上から、福島潟全体の地形を観察した。</p> <p>初めて詳しく福島潟に関する話を聞くことができ、大変有意義な時間となった。福島潟について興味を持ち、魅力を多くの方に知ってもらえるよう部会で取り組んでいきたい。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;">   </div>